



# NPO法人道普請人

## Communication on Engagement

対象期間：2013年4月～2015年10月

連絡先

NPO法人道普請人 理事 福林良典

E-mail: [info@coreroad.org](mailto:info@coreroad.org)

# 団体概要

所在地：京都府京都市下京区東塩小路向畑町20－13 プレザンス京都駅前502号

設立：2007年12月

理事長：木村 亮（京都大学大学院 工学研究科 教授）

理事数：7人

職員数：4人

会員数：153人，15団体（2014年度）

事業費（2014年度）：123,631千円

団体設立の背景および目的：

- 多くの開発途上国が農業国でありながら、農村インフラ（農道、ため池など）の整備が進んでいないことが貧困の一因となっている。「簡単な技術で途上国の人々を幸せにする」にはどうすればよいかを出発点に、本団体は日本の伝統技術「土のう」による道路整備手法を開発し、開発途上国の農民や若者に、地元の資材を活用し、自分たちで道直しができるよう技術移転を行う。
- 「開発途上国の問題は、現地に適したやり方で、そこに住む人々自身で解決していく」ことの実現を目指し、土のうによる道直しによる技術移転や苗木生産による環境問題への取り組みを展開する。

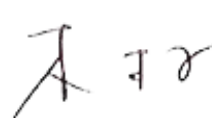
# 理事長による継続支持表明

NPO法人道普請人は、2013年4月23日にグローバル・コンパクトに市民団体として加盟しました。

引き続きグローバル・コンパクト10原則を支持し、自身の団体運営にも活かして参ります。広報活動の一環で、グローバル・コンパクトやその原則について、周知を図ります。

今後もグローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワークに従事します。関西分科会のメンバーとして主催される講習会に参加し、企業との情報交換を通して当団体の貢献について考察し、実践して参ります。

企業の環境に関する提携プロジェクトに、具体的活動案の提案をし実行します。



署名

木村 亮(Makoto Kimura)

理事長 Chairman of Board

2015年10月29日

# グローバル・コンパクト10原則

人権 企業は、

原則1: 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、

原則2: 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

労働基準 企業は、

原則3: 組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、

原則4: あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、

原則5: 児童労働の実効的な廃止を支持し、

原則6: 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

環境 企業は、

原則7: 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、

原則8: 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、

原則9: 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。

腐敗防止 企業は、

原則10: 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。

# 市民団体への推奨活動進捗・成果・計画-1

| グローバル・コンパクト・ローカル・ネットワークに従事すること                                   |   |                           |
|--|---|---------------------------|
| 進捗   | 成果  | 今後の計画                     |
| 1. ジャパン・ネットワークに参加<br>2. 関西分科会への参加<br>3. インクルーシブ・ソーシャルビジネス分科会への参加 | 1. メーリングリストで提供される情報より、世界的、国内での動向を把握できた。<br>2. 企業との交流の場を持つことができた。<br>3. 分科会、ある企業で当団体活動を紹介した。 | ジャパン・ネットワーク、関西分科会への参加を継続。 |

# 市民団体への推奨活動進捗・成果・計画-2

| 企業のサステナビリティに関する提携プロジェクトに参加または提案すること  |   |  |
|--|---|--|
| 進捗   | 成果  | 今後の計画                                  |
| <p>以下に示す企業の助成プログラムへ事業提案、助成を得て事業実施。</p> <p>トヨタ環境活動助成プログラム<br/>(2014-2015、2012-2013)</p> <p>大成建設自然・歴史環境基金<br/>(2013)</p> <p>三井物産環境基金(2012-2013)</p> <p>パナソニック(株)「Panasonic NPOサポートファンド for Africa」(2013)</p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開発途上国の草の根での環境保全に貢献することができた。</li> <li>2. 当団体基盤強化につながる、広報を充実させることができた。</li> </ol> | <p>企業の環境に関する提携プロジェクトに、引き続き提案、実行する。</p> |

## 2013 年度上半期活動内容

| 主な活動                                   | 2013 |   |   |   |   |   |
|--|------|---|---|---|---|---|
|  | 4    | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| <b>パプアニューギニア</b>                       |      |   |   |   |   |   |
| アジア開発銀行プロジェクト、マネジメント活動(木村、福林)          |      | — | — | — | — | — |
| <b>ケニア</b>                             |      |   |   |   |   |   |
| 外務省H24年度NGO連携無償資金協力事業(木村、喜田、松本、本庄、酒井)  |      |   |   |   |   |   |
| 他NGOと連携したスラムでの道路整備事業(喜田、松本、本庄、酒井)      |      |   | — |   |   |   |
| 環境保全プロジェクト(喜田、松本)                      |      |   |   |   |   |   |
| 学生スタディツアー(木村、喜田、松本、本庄、酒井)              |      |   |   |   |   | — |
| JICA小規模園芸農民組織強化振興ユニット事業での技術指導(福林)      | —    |   |   |   |   |   |
| <b>タンザニア</b>                           |      |   |   |   |   |   |
| コミュニティ参加による「土のう」を利用した農道整備事業(木村、酒井、福林)  |      |   |   |   | — |   |
| <b>東ティモール</b>                          |      |   |   |   |   |   |
| アジア開発銀行・JICA協調プロジェクト労働集約工法専門家派遣(木村、福林) |      |   |   | — |   | — |
| <b>ベトナム</b>                            |      |   |   |   |   |   |
| 現地大学と連携した「土のう」による農道整備(木村)              |      | — |   |   |   |   |
| <b>国内</b>                              |      |   |   |   |   |   |
| 広報活動(木村、岸田、福林、酒井)                      | —    | — | — | — | — | — |

総会

## 主な広報活動

| 日程              | 内容  |
|-----------------|---|
| 4月25日           | 日本のNPOとして初！国連グローバルコンパクトに署名・加入(木村・福林)            |
| 5月1日            | 「JICA's World」5月号の「ここがすごい！ニッポンの技術」に当団体活動が掲載(木村) |
| 5月28日           | 朝日新聞・朝刊「ひと」のコーナーで紹介(木村)                         |
| 5月31日から<br>6月3日 | 第5回アフリカ開発会議(TICAD V)で団体活動を紹介(木村・酒井)             |
| 6月1日            | 「アフリカン・フェスティバル in Kyoto」で活動紹介(酒井)               |
| 7月4日            | 2012年度版ODA白書、「国民全員参加型の途上国支援」の章で当団体活動が掲載         |
| 7月27日           | NPO法人TICO主催の「地球カレッジ」で講演(吉野川市)(木村)               |
| 7月30日           | JICA九州国際センター、教師海外研修プログラム一行がケニア事務所の活動を視察         |
| 9月1日            | 国際開発ジャーナル9月号で木村理事長のインタビュー記事が掲載                  |
| 9月14日           | 「京都国際協カステーション」で活動紹介・展示(木村)                      |
| 9月24日           | トヨタの環境取り組みとして、同助成プログラムを受けた当団体活動を紹介              |

## 助成事業等

**事業名：**農民組織の持続的な活性化に向けた「土のう工法」を用いた農道整備事業(第2フェーズ)

資金協力団体：外務省、平成24年度日本NGO連携無償資金協力  
事業期間：2012年10月から2013年10月(ケニア)

**事業名：**ケニア五大水源地の一つチェランガニ山系の森林再生への草の根農民からのアプローチ、草の根の農民が主役、行政、政治を巻き込んだ国の水源地の森林再生モデルの構築

助成団体：【海外プロジェクト支援】「トヨタ環境活動助成プログラム」2011年度

事業期間：2012年1月から2013年12月(ケニア)

**事業名：**Extending the Socioeconomic Benefits of an Improved Road Network to Roadside Communities

発注団体：アジア開発銀行

事業期間：2009年9月から2013年9月(パプアニューギニア)

**事業名：**コミュニティ参加による「土のう」を利用した農道整備事業

資金協力団体：財団法人日本国際協力財団

事業期間：2012年5月から2014年3月(タンザニア)

農村部の貧困に苦しむ人々の  
やる気と自信を引き出すために

「自分たちの道は自分たちで直せる」

という意識を広げたい

## 2013 年度上半期活動概要



ケニア



みちぶしんびと  
NPO 法人 道普請人



## 活動報告

### パプアニューギニア

- 1) アジア開発銀行プロジェクトで、8箇所計約80kmの道路の整備を行いました。2009年9月の契約から約4年の活動を経て、今期に終了しました。
- 2) 部族意識が国としての一体感より卓越し互いの対立が多い環境で、住民参加による道路整備事業を行いました。
- 3) 自らが地域発展の担い手、部族間の闘争は開発を停滞させる、という認識、もめ事の平和的解決方法(Give & Takeではなく、Win Win関係の構築)の研修から開始しました。
- 4) ①住民参加による道路整備に加え、②地元の人々の現金収入向上につながる技能研修、彼らが利用できるローンを自分たちで運営する研修、③保健衛生研修、④女性が利用しやすい乗合交通機関の運用形態の提案と試験事業の実施と、総合的な内容でした。
- 5) パイロット事業として多くの教訓を得て、現地地方行政官へ成果発表を行いました。初めてのプロジェクトマネジメントでしたが、アジア開発銀行担当者から合格点をいただきました。



施工前の様子



施工後の様子



州、県行政官への成果発表の様子(道路省会議室にて)



アジア開発銀行担当者によるコミュニティへのインタビューの様子

### ケニア

- 1) 施工業者登録を目指す農民組織と、コーヒー等の生産組合と連携し、約3,450mの道の補修を行ないました。農作物の市場への運搬が促進される、診療所、学校へのアクセスが改善されるなど、人々の生活の向上が報告されています(外務省 NGO 連携無償第2フェーズ)。
- 2) 保健プロジェクトを行う NGO、チャイルドドクターズジャパンと連携し、ナイロビのスラム地区、サウスランドの中心道路230mの補修を行いました。雨期は下水があふれ歩きにくかった道が、容易に通行できるようになりました(6月)。
- 3) バリンゴ、キリニヤガ、タラカニティカウンティで「土のう」による道直しのデモンストレーションを行い、今後の事業に対するカウンティからの協力を取り付けました(7月)。
- 4) JICA九州国際センター、教師海外研修プログラム一行がケニア事務所の活動を視察されました(7月)。
- 5) マラクエツトカウンティで、農民組織のティラップアグロフォレストリーアソシエーションにより16万本の苗木が生産され、16,000本が村の共有地に植林されました。3ヶ所の水源に、簡易タンクを設置しました(トヨタ環境保全プログラム)。



水源の湧水取水口付近に設置される、簡易タンクの建設



バリンゴカウンティ、ガバナーによる「土のう」締固めの様子

### タンザニア

公益財団法人 日本国際協力財団の助成を受け、ATTI(未舗装道路整備技術研修センター)と地元住民らと共に道なおしを行いました。参加者(4日間):195名。



### 国内



第五回アフリカ開発会議(TICAD V)にブース出展団体として参加しました。アフリカ各国の関係者や一般来場者、国内外で活躍する NGO/NPO 団体関係者との交流を持つ良い機会となりました。

### 施工延長(2013年9月末日現在)

|                              | 累計(m)   | 2013年度前期(m) |
|------------------------------|---------|-------------|
| パプアニューギニア                    | 84,408  | 25,000      |
| ケニア                          | 16,332  | 3,400       |
| タンザニア                        | 124     | 90          |
| ベトナム                         | 111     | 100         |
| その他(ガーナ、南スーダン、モザンビーク、フィリピン他) | 9,358   | 0           |
| 合計                           | 110,333 | 28,590      |

### 会員情報(2013年9月末日現在)

|        |    |
|--------|----|
| 正会員個人  | 69 |
| 正会員団体  | 12 |
| 賛助会員個人 | 28 |
| 賛助会員団体 | 0  |
| 寄付者    | 17 |

### 問合せ先

NPO 法人 道普請人  
事務局: 福林良典  
Tel : 075-343-7244  
E-mail : [info@michibushinbito.ecnet.jp](mailto:info@michibushinbito.ecnet.jp)  
URL : <http://michibushinbito.ecnet.jp>



農村部の貧困に苦しむ人々の  
やる気と自信を引き出すために  
「自分たちの道は自分たちで直せる」

という意識を広げたい

## 2013年度下半期活動概要



ミャンマー



みちぶしんびと  
NPO 法人 道普請人

## 2013 年度下半期活動内容

| 主な活動  | 2013 |    |    | 2014 |   |   |
|---|------|----|----|------|---|---|
|   | 10   | 11 | 12 | 1    | 2 | 3 |
| <b>ケニア</b>                                  |      |    |    |      |   |   |
| 外務省H24・25年度NGO連携無償資金協力事業(木村、喜田、松本、本庄、酒井)    | —    | —  | —  | —    | — | — |
| トヨタ環境活動助成、環境保全プロジェクト(喜田、松本、本庄)              | —    | —  | —  | —    | — | — |
| JICA小規模園芸農民組織強化振興ユニット事業での技術指導(福林)           | —    | —  | —  | —    | — | — |
| <b>タンザニア</b>                                |      |    |    |      |   |   |
| コミュニティ参加による「土のう」を利用した農道整備事業(木村、酒井、福林)       | —    | —  | —  | —    | — | — |
| <b>モザンビーク</b>                               |      |    |    |      |   |   |
| 道路開発公社との土のう工法普及に向けた協議(木村、福林)                | —    | —  | —  | —    | — | — |
| <b>ブルキナファソ</b>                              |      |    |    |      |   |   |
| 株式会社ア・ダンセと連携した未舗装道路整備(木村)                   | —    | —  | —  | —    | — | — |
| <b>東ティモール</b>                               |      |    |    |      |   |   |
| アジア開発銀行・JICA協調プロジェクト労働集約工法専門家派遣(木村、福林)      | —    | —  | —  | —    | — | — |
| <b>ミャンマー</b>                                |      |    |    |      |   |   |
| 外務省H25年度NGO連携無償資金協力事業(木村、酒井、荒木)             | —    | —  | —  | —    | — | — |
| <b>ミクロネシア連邦</b>                             |      |    |    |      |   |   |
| JICA太平洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクトでの運営指導調査、土のう工法(福林) | —    | —  | —  | —    | — | — |
| <b>国内</b>                                   |      |    |    |      |   |   |
| 広報活動(木村、岸田、福林、酒井)                           | —    | —  | —  | —    | — | — |

## 主な広報活動

| 日程         | 内容   |
|------------|--|
| 10月14, 19日 | 「清水寺で世界を語る～ともに生きる国際協力」にて活動展示・講演(酒井)                    |
| 11月8日      | テレビ東京「佐藤隆太の地球元気」で活動紹介(木村)                              |
| 12月24～29日  | パナソニックNPOサポートファンド for アフリカ助成事業で、京都で展示・報告会を実施(木村・酒井、福林) |
| 1月13日      | 京都新聞1月13日朝刊「成人の日に寄せて」木村理事長の記事が掲載                       |
| 1月14日      | 安倍総理アフリカ政策スピーチで本団体活動を格好の事例として紹介                        |
| 1月25日      | 京都市主催「きょうと地域力アップおうえんフェア」に出展(木村・酒井)                     |
| 2月28日      | 同志社大学リーディング大学院、グローバルリソースマネジメント、キャリア形成支援セミナーで講演(福林)     |
| 3月26日      | 公益社団法人 日本道路協会が発行する機関誌「道路」3月号に木村理事長のインタビューが掲載           |

## 助成事業等

**事業名:** 農民組織の持続的な活性化に向けた「土のう工法」を用いた農道整備事業(第二・三フェーズ)

資金協力団体: 外務省、平成24・25年度日本NGO連携無償資金協力  
事業期間: 2012/9～2013/9, 2013/11～2014/11(ケニア)

**事業名:** 住民グループの未舗装道路整備能力強化による農道改築事業

資金協力団体: 外務省、平成25年度日本NGO連携無償資金協力  
事業期間: 2013/10～2014/10(ミャンマー)

**事業名:** ケニア、バリンゴ山間地の農民グループによる樹木苗作りと「土のう」を使った土壌保全

助成団体: トヨタ環境活動助成  
事業期間: 2014年1月から2015年12月(ケニア)

**事業名:** コミュニティ参加による「土のう」を利用した農道整備事業

資金協力団体: 財団法人日本国際協力財団  
事業期間: 2012年5月から2014年3月(タンザニア)

**事業名:** フィリピン農村部の住民参加による河川・ため池の多自然型護岸整備事業

資金協力団体: 公益信託 大成建設自然・歴史環境基金  
事業期間: 2013年12月から2014年8月(フィリピン)

活動報告

ケニア

① 在 ケニア 日本大使館森公使を迎え、ナイロビで開催された「土のう」ワークショップに、ケニアの運輸・インフラ省長官が出席しました。若者の雇用創出に大きく貢献する事業と評価されました。今後 3 年間、政府が行うコントラクター養成のための研修に、「土のう」研修を受けた若者グループの代表者が参加する費用を、ケニア政府が負担する事を約束しました。地方政府(カウンティ)が、トレーニングに必要な礫質土を供給するなど、行政機関からの支援も得られ、「土のう」が確実に定着しつつあります。(日本 NGO 連携無償協力第三フェーズ)



② バリンゴカウティの農民グループが、植林用の樹木苗の育成や、畑の段々畑化による土壌保全に取り組んでいます。焼畑など環境に負荷の高い農法から、水源地である森を保全し、アグロフォレストリー等を取り入れた、環境にやさしい農法への転換に挑戦しています。(トヨタ環境助成プログラム)



ブルキナファソ

ウラテンガ村で雨季に渡河部が洪水で遮断される道路箇所の道路整備を行いました。シアバターを用いた石鹸の販売等を行う、株式会社ア・ダンスと協力しました。



ミャンマー

① エーヤワディー地域・ピャポンタウンシップ(カンター村) 周辺住民と共に道路補修工事を行ったところ、自転車やバイクの通行が可能となりました。病院、マーケット、学校へのアクセス時間が大幅に短縮できました。また、バイクタクシービジネスを始める住民も始めています。別の住民はそのバイクタクシーを利用し、市場まで作物を出荷できるようになりました。道路補修技術を習得するだけでなく、住民の収入向上にも繋がっています。

② カレン州・パアン(ユワカレイ村・ラカナ村) 地域開発局の協力のもと、雨期になると冠水してしまうエリアで周辺住民と共に道路補修工事を行いました。ユワカレイ村は完成し、ラカナ村は現在施工中で雨季までに終える予定です。(2013 年度 外務省日本 NGO 連携無償資金協力)



ミクロネシア連邦



ミクロネシア連邦、チューク島の、廃棄物処分場へのアクセス道路で道路整備を行いました。コーラルサンドという風化したサンゴ礁を利用しました。

タンザニア

公益財団法人 日本国際協力財団の助成を受け、ATTI(未舗装道路整備技術研修センター)と地元住民らと共に道なおしを行いました。5 日間で 285 名の参加者がいました。



国内

「Panasonic NPO サポートファンド for アフリカ」の助成を受け、京都で単独で展示・活動報告会を開催しました。また、飛び出す絵本のパンフレット(日本語・英語)を作成しました。



施工延長(2014 年 3 月末日現在)

|  | 累計(m)   | 2013 年度<br>下期(m) |
|--|---------|------------------|
| ケニア                                    | 19,628  | 3,296            |
| タンザニア                                  | 302     | 178              |
| ブルキナファソ                                | 85      | 85               |
| ミャンマー                                  | 1,320   | 1,200            |
| ミクロネシア連邦                               | 16      | 16               |
| その他(ガーナ、南スーダン、モザンビーク、フィリピン、パプアニューギニア他) | 93,766  | 0                |
| 合計                                     | 115,117 | 4,775            |

会員情報(2014 年 3 月末日現在)

|        |    |
|--------|----|
| 正会員個人  | 87 |
| 正会員団体  | 14 |
| 賛助会員個人 | 31 |
| 賛助会員団体 | 1  |
| 寄付者    | 23 |

問合せ先

NPO 法人 道普請人  
事務局: 福林良典  
Tel : 075-343-7244  
E-mail: info@coreroad.org  
URL : <http://www.coreroad.org/>



## 2014 年度上半期活動内容

農村部の貧困に苦しむ人々の  
やる気と自信を引き出すために  
「自分たちの道は自分たちで直せる」  
という意識を広げたい

### 2014 年度上半期活動概要



ケニア



みちぶしんびと  
NPO 法人 道普請人

| 主な活動  | 2014 |   |   |   |   |   |
|---|------|---|---|---|---|---|
|   | 4    | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| <b>ケニア</b>  |      |   |   |   |   |   |
| 外務省H25年度NGO連携無償資金協力事業(木村、喜田、松本、本庄、酒井)             |      |   |   |   |   |   |
| トヨタ環境活動助成プログラム(喜田、松本、本庄)                          |      |   |   |   |   |   |
| 持続的な発展のための若者雇用創出事業(国際労働機関(ILO))(木村、喜田、松本、本庄)      |      |   |   |   |   |   |
| JICA小規模園芸農機組織強化振興ユニット事業での技術指導(木村、福林)              |      |   |   |   |   |   |
| <b>タンザニア</b>                                      |      |   |   |   |   |   |
| コミュニティ参加による「土のう」を利用した農道整備事業(木村、酒井)                |      |   |   |   |   |   |
| <b>ザンビア</b>                                       |      |   |   |   |   |   |
| NPO法人TICOと連携したコミュニティ参加による橋梁架設事業(木村、大東)            |      |   |   |   |   |   |
| <b>ミャンマー</b>                                      |      |   |   |   |   |   |
| 外務省H25年度NGO連携無償資金協力事業(木村、酒井、田中(輝彦)、堀内、荒木)         |      |   |   |   |   |   |
| <b>バングラディッシュ</b>                                  |      |   |   |   |   |   |
| 国際協力財団助成・農道整備事業(木村、大東)                            |      |   |   |   |   |   |
| <b>フィリピン</b>                                      |      |   |   |   |   |   |
| 日本国際協力財団助成・渡河部改良事業(木村、福林)                         |      |   |   |   |   |   |
| 大成建設自然・歴史環境基金助成・盛土補強事業(木村、福林)                     |      |   |   |   |   |   |
| JICAミンダナオ紛争影響地域コミュニティ開発のための能力向上支援プロジェクト(木村、福林、酒井) |      |   |   |   |   |   |
| <b>東ティモール</b>                                     |      |   |   |   |   |   |
| 国立大学工学部能力向上事業、土木工学・学部運営専門家派遣(福林)                  |      |   |   |   |   |   |
| <b>国内</b>   |      |   |   |   |   |   |
| 広報活動(木村、岸田、日下部、田中(稔)、瀧川、児島、福林、酒井)                 |      |   |   |   |   |   |

総会

### 助成事業等

事業名: 農民組織の持続的な活性化に向けた「土のう工法」を用いた農道整備事業(第3フェーズ)

資金協力団体: 外務省, 平成 25 年度日本 NGO 連携無償資金協力

事業期間: 2013 年 11 月から 2014 年 11 月(ケニア)

事業名: ケニア、バリンゴ山間 地の農民グループによる樹木苗木作りと「土のう」を使った土壌保全

助成団体: 「トヨタ環境活動助成プログラム」2013 年度

事業期間: 2014 年 1 月から 2015 年 12 月(ケニア)

事業名: Youth Employment for Sustainable Employment, 14

資金協力団体: International Labor Organization (国際労働機構)

事業期間: 2014 年 5 月から 2014 年 10 月(ケニア)

事業名: コミュニティ参加による「土のう」を利用した農道整備事業

資金協力団体: 財団法人日本国際協力財団

事業期間: 2014 年 4 月から 2015 年 3 月(タンザニア)

事業名: Durable Solutions for Somali refugee returnees through Repatriation, Assistance Promoting Sustainable Livelihoods

資金協力団体: International Labor Organization (国際労働機構)

事業期間: 2014 年 9 月から 2014 年 10 月(ソマリア)

事業名: 住民グループの未舗装道路整備能力強化による農道改善事業

資金協力団体: 外務省, 平成 25 年度日本 NGO 連携無償資金協力

事業期間: 2013 年 10 月から 2014 年 10 月(ミャンマー)

事業名: コミュニティ参加による農道や道路構造物整備事業

資金協力団体: 財団法人日本国際協力財団

事業期間: 2014 年 4 月から 2015 年 3 月(バングラディッシュ、フィリピン)

事業名: 住民参加による河川・ため池多自然型護岸整備事業

資金協力団体: 公益財団法人大成建設自然・歴史環境基金

事業期間: 2013 年 12 月から 2014 年 11 月(フィリピン)

## 主な広報活動

| 日程    | 内容   |
|-------|--|
| 9月13日 | 「京都国際協力ステーション」で活動紹介・展示(酒井)                                   |
| 9月18日 | NPO 法人国際社会起業サポートセンター主催第3回 ICSE-Gathering で講演(木村)             |
| 9月22日 | JICA 発行パンフレット『小さな島の循環型社会に向けて-大洋州における日本の廃棄物管理分野の協力-』で活動紹介(福林) |

## 活動報告

### ミャンマー

カレン州・パアン (ラカナ村・ユワカレイ村)

ラカナ村での総延長 4.0km の道なおしが終了致しました。

雨季には道路が冠水してしまい、通行が困難でした。そこで、土のうで嵩上げた結果、雨季中でも学校、市場、病院へアクセス可能な道となりました。(2013 年度 外務省日本 NGO 連携無償資金協力)



①施工前



②施工後: 施工道路周辺は冠水しているが嵩上げ工事により、雨期時の通行も可能となっている。



③作業風景



④作業風景

### ケニア

● NGO 連携無償資金協力(第3フェーズ): 7カウンティがマラム土を供給し、「土のう」研修を行い、若者グループの起業を支援しています。キリニャガの現場で JICA、大使館関係者が「土のう」を体験されました。

● トヨタ環境プログラム: バリンゴカウンティで、約 500 名の村人が総出で、樹木苗生産に取り組んでいます。

● ILO ケニア: ILO(国際労働機関)、ガリッサカウンティと協働で、10 の若者グループ(293 名)に、「土のう」研修を行いました。実施後、ガバナーが発注を約束するなど、若者の雇用創出が実現しつつあります。

● ILO ソマリア  
首都から 300km 離れたバイダワで、難民キャンプの帰還民と技術者に対して 8 日間の「土のう」トレーニングを行いました。

### フィリピン

公益財団法人 日本国際協力財団の助成を受け、渡河部改良工事に向けた調査を実施しました。



### バングラディッシュ

公益財団法人日本国際協力財団の助成事業で、住民グループに向け、「土のう」を利用した農道整備手法のデモを実施しました。



### ザンビア

NPO 法人 TICO と連携し、住民グループに技術指導しながら橋梁架設工事を実施しています。雨季でも対岸へアクセスすることができるようになります。



## 施工延長(2014 年 9 月末日現在)

|                          | 累計(m)   | 2014 年度<br>前期 (m) |
|--------------------------|---------|-------------------|
| ケニア                      | 21,652  | 2,024             |
| ミャンマー                    | 5,320   | 4,000             |
| タンザニア                    | 516     | 60                |
| バングラディッシュ                | 5       | 5                 |
| フィリピン                    | 278     | 30                |
| その他(パプアニューギニア、ウガンダ、ガーナ他) | 93,456  | 0                 |
| 合計                       | 121,227 | 6,205             |

## 会員情報(2014 年 9 月末日現在)

|        |    |
|--------|----|
| 正会員個人  | 75 |
| 正会員団体  | 12 |
| 賛助会員個人 | 59 |
| 賛助会員団体 | 1  |
| 寄付者    | 9  |

## 問合せ先

NPO 法人 道普請人  
事務局: 福林良典  
Tel : 075-343-7244  
E-mail: info@coreroad.org  
URL : <http://coreroad.org/>



農村部の貧困に苦しむ人々の  
やる気と自信を引き出すために

「自分たちの道は自分たちで直せる」

という意識を広げたい

## 2014 年度下半期活動概要



バングラディッシュ



みちぶしんびと  
NPO 法人 道普請人

| 2014 年度下半期活動内容                             | 2014 |    |    | 2015 |   |   |
|--|------|----|----|------|---|---|
|  | 10   | 11 | 12 | 1    | 2 | 3 |
| <b>ケニア</b>                                 |      |    |    |      |   |   |
| 外務省H25・26年度NGO連携無償資金協力事業(木村、喜田、松本、本庄、酒井)   |      |    |    |      |   |   |
| トヨタ環境活動助成、環境保全プロジェクト(喜田、松本、本庄)             |      |    |    |      |   |   |
| 国際労働機関、若者雇用促進事業・ガリッサ(喜田、本庄)                |      |    |    |      |   |   |
| <b>ソマリア</b>                                |      |    |    |      |   |   |
| 国際労働機関、帰還難民のための生計支援プロジェクト・ソマリア(喜田、本庄)      |      |    |    |      |   |   |
| <b>タンザニア</b>                               |      |    |    |      |   |   |
| コミュニティ参加による「土のう」を利用した農道整備事業(木村、酒井)         |      |    |    |      |   |   |
| <b>ルワンダ</b>                                |      |    |    |      |   |   |
| 留学生と連携した、インフラ省での土のう工法に関するワークショップ(木村、喜田、本庄) |      |    |    |      |   |   |
| <b>ブルキナファソ</b>                             |      |    |    |      |   |   |
| 外務省H26年度NGO連携無償資金協力事業(木村、森重、大東、酒井)         |      |    |    |      |   |   |
| <b>バングラディッシュ</b>                           |      |    |    |      |   |   |
| 総合的農村開発事業における農道整備(木村、大東)                   |      |    |    |      |   |   |
| <b>ミャンマー</b>                               |      |    |    |      |   |   |
| 外務省H25・26年度NGO連携無償資金協力事業(木村、酒井、田中、堀内、田川)   |      |    |    |      |   |   |
| <b>フィリピン</b>                               |      |    |    |      |   |   |
| ミンダナオ紛争影響地域コミュニティ開発のための能力向上支援プロジェクト(福林)    |      |    |    |      |   |   |
| 有機・減農薬野菜の販路促進プロジェクトにおける渡河部対策工建設(木村、福林)     |      |    |    |      |   |   |
| <b>パプアニューギニア</b>                           |      |    |    |      |   |   |
| 理事長が研究代表者である科研事業での現地調査業務(木村、福林)            |      |    |    |      |   |   |
| <b>国内</b>                                  |      |    |    |      |   |   |
| 広報活動(木村、岸田、日下部、田中(稔)、瀧川、児島、福林、酒井)          |      |    |    |      |   |   |

### 助成事業等

事業名: 若者グループに対する持続的な雇用創出と自立支援に向けた「土のう」による道路補修事業(第1フェーズ)

資金協力団体: 外務省、平成26年度日本NGO連携無償資金協力

事業期間: 2014年11月から2015年11月(ケニア)

事業名: ケニア、バリンゴ山間地の農民グループによる樹木苗木作りと「土のう」を使った土壌保全

助成団体: 「トヨタ環境活動助成プログラム」2013年度

事業期間: 2014年1月から2015年12月(ケニア)

事業名: コミュニティ参加による「土のう」を利用した農道整備事業

資金協力団体: 財団法人日本国際協力財団

事業期間: 2014年4月から2015年3月(タンザニア)

事業名: 農民組織の持続的な活性化に向けた「土のう工法」を用いた農道改築事業

資金協力団体: 外務省、平成26年度日本NGO連携無償資金協力

事業期間: 2014年10月から2015年10月(ブルキナファソ)

事業名: コミュニティ参加による農道や道路構造物整備事業

資金協力団体: 財団法人日本国際協力財団

事業期間: 2014年4月から2015年3月(バングラディッシュ、フィリピン)

事業名: Durable Solutions for Somali refugee returnees through Repatriation, Assistance Promoting Sustainable Livelihoods

資金協力団体: International Labor Organization (国際労働機関)

事業期間: 2014年9月から2014年10月(ソマリア)

事業名: 住民グループの未舗装道路整備能力強化による農道改築事業(第2フェーズ)

資金協力団体: 外務省、平成26年度日本NGO連携無償資金協力

事業期間: 2014年10月から2015年10月(ミャンマー)

事業名: ミンダナオ紛争影響地域コミュニティ開発のための能力向上支援プロジェクト

資金協力団体: 独立行政法人国際協力機構

事業期間: 2013年9月から2015年3月(フィリピン)



主な広報活動

| 日程     | 内容   |
|--------|--|
| 11月8日  | NHK ラジオ第一放送ラジオ深夜便「明日へのことば」のコーナーで「土のうでつくる途上国の道」として木村理事長のインタビューが放送されました。 |
| 11月21日 | 土木学会 100周年記念事業『市民普請大賞』で準グランプリを受賞                                       |
| 12月9日  | NEXCO 中日本グループ報「みちの明日へ」11月号で本団体のケニアでの活動を紹介                              |
| 12月19日 | NPO 法人 TICO のニュースレターで、ザンビアでの橋建設事業を紹介                                   |

活動報告

ケニア

- 土のう技術を研修し、若者の雇用を創出する事業を開始。若者252名が8日間の土のう技術研修に参加。キシイ郡とケリチョー郡政府からの費用分担を獲得。(外務省「日本 NGO 連携無償資金協力」)



施工前-ケリチョー郡



施工後-ケリチョー郡



キシイ郡-土のう技術の実地訓練後の若者たち

- 農家グループへの苗木生産の技術移転により、森林保全への取組を実施。(トヨタ環境活動助成プログラム)2013年度)



土のうにより、傾斜地に平場・盛土を作成。土壌の流出を防止。

ミャンマー



エーヤワディー地域・ピャボン



カレン州・ラインボエ



ネピドー・レイウェイ

- エーヤワディー地域、カレン州、ネピドー連邦直轄領にて道路補修、小規模橋梁建設技術研修を実施中。
- エーヤワディー地域では住民が、自発的に村内別箇所での道路補修を実施。
- 他国際 NGO 団体から依頼を受けワークショップを実施。

ブルキナファソ

- ウラテンガ村で 85 m の盛土工事、ダボクリ村で 100 m の盛土工事と 1 km の道路整備を完工。これまで雨季(5月から10月)の間は、工事箇所は水没。今後は雨季でも通行が可能。
- 行政機関、民間会社ならびに事業関係者、周辺住民とともに竣工式を実施。
- 同国最大手企業の綿花会社 SOFITEX との共同での道路整備を計画中。



竣工式典



施工風景



施工後

フィリピン

現地州・市・NGO、国内 NPO と連携し、渡河部改良工事を実施。



バングラディッシュ

施工前

施工後

土のうを利用し 800 m の農道を整備。ケニア事務所、キプエゴン氏も派遣され、技術指導補助。



古レンガ破碎



破碎レンガ表層

施工延長(2015年3月末日現在)

|                                  | 累計(m)   | 2014年度後期(m) |
|----------------------------------|---------|-------------|
| ケニア                              | 25,485  | 3,833       |
| ソマリア                             | 87      | 87          |
| ブルキナファソ                          | 1,185   | 1,100       |
| ミャンマー                            | 9,820   | 4,500       |
| タンザニア                            | 796     | 280         |
| ルワンダ                             | 20      | 20          |
| バングラディッシュ                        | 805     | 800         |
| その他(ザンビア、フィリピン、<br>ボツワナ、カンガ、ガナ他) | 93,456  | 56          |
| 合計                               | 131,903 | 10,676      |

会員数情報(15年3月末時)

|        |    |
|--------|----|
| 正会員個人  | 83 |
| 正会員団体  | 13 |
| 賛助会員個人 | 70 |
| 賛助会員団体 | 2  |
| 寄付者    | 77 |

問合せ先

NPO 法人 道普請人、事務局: 福林良典  
Tel: 075-343-7244  
E-mail: info@coreroad.org  
URL: <http://coreroad.org/>